

島根県立しまね海洋館の館長 砂田 忠氏が、公益 社団法人日本水難救済会向田理事長を表敬訪問

平成27年7月9日（金）、平成27年度青い羽根募金広報ポスターに使用されたシロイルカを飼育している島根県立しまね海洋館の館長 砂田 忠氏が、公益社団法人日本水難救済会向田理事長を表敬訪問されました。

ポスターに使用されたシロイルカのパフォーマンス（幸せのバブルリング®と幸せの魔法マジックリング）が生まれたいきさつは、最初、親シロイルカが遊びのなかで偶然行ったものが子シロイルカもできるようになり、それを合図によりリングを作るよう訓練し、現在のようなパフォーマンスを、海洋館を訪れたお客様に披露できるようになったものです。

砂田館長は、「“幸せのバブルリング®”と“幸せの魔法マジックリング”を真近かでご覧いただき“幸せ”を感じていただきたい」と話されていました。



平成27年度青い羽根募金広報ポスターを、向田理事長とともに掲げる島根県立しまね海洋館の館長 砂田 忠氏（写真左）